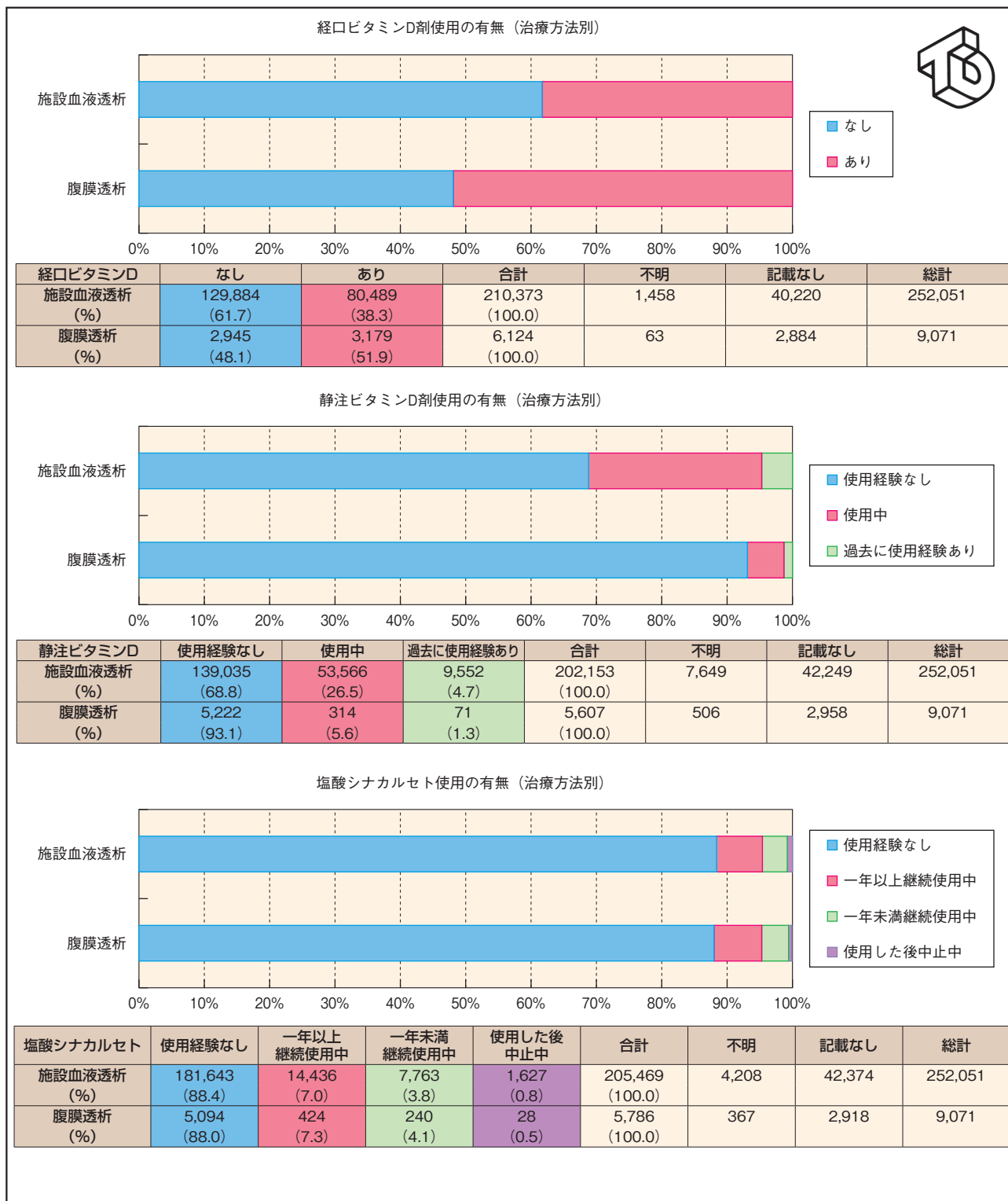


### 3) CKD-MBD 関連

#### (6) 経口、静注ビタミンD剤および塩酸シナカルセトの使用状況（治療方法別）（図表42）



患者調査による集計

#### 解説

ビタミンD剤と塩酸シナカルセトの使用実態を示した。施設血液透析患者の経口ビタミンD剤の使用は38.3%で、腹膜透析患者では51.9%であった。静注ビタミンD剤の使用頻度は施設血液透析患者で高く、塩酸シナカルセトは両群に大きな差はなかった。